

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第3週の発生動向

### トピックス

・**新型コロナウイルス感染症**(指定感染症)の報告が164例あり、2021年の累積報告数は856例となった。

### 全数報告の感染症 (3週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核2例。3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症6例。  
4類感染症：E型肝炎1例、つつが虫病1例。5類感染症：梅毒2例、百日咳1例。

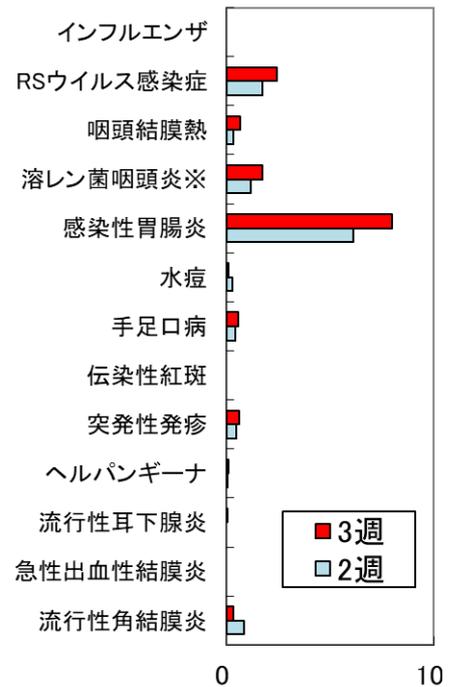
	疾患名	保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	50歳代	女	頸部リンパ節結核	右頸部の腫脹
			80歳代	女	結核性リンパ節炎	右頸部リンパ節腫脹
3類	腸管出血性大腸菌感染症	都城	0~4歳	女	—	水様性下痢、O26(VT1)
			0~4歳	男	—	水様性下痢、O26(VT1)
			0~4歳	女	無症状病原体保有者	O26(VT1)
			0~4歳	男	無症状病原体保有者	O26(VT1)
			30歳代	女	—	腹痛、水様性下痢、O26(VT1)
			70歳代	女	—	軟便、O26(VT1)
4類	E型肝炎	宮崎市	60歳代	男	—	発熱、黄疸、肝機能異常、皮疹
	つつが虫病	日南	80歳代	男	—	発疹
5類	梅毒	宮崎市	50歳代	男	無症状病原体保有者	—
		都城	10歳代	女	早期顕症梅毒I期	初期硬結、ゴム腫
	百日咳	延岡	70歳代	男	—	持続する咳、夜間の咳き込み、白血球数増多、肺炎

### 指定感染症 (3週までに新たに届出のあったもの)

○新型コロナウイルス感染症 164例：保健所別、年齢別報告数は表のとおりで、主な症状は発熱、咳、全身倦怠感、咽頭痛、嗅覚・味覚障害等であった。

保健所	報告数	年齢群									
		10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
宮崎市	104例	3	6	18	5	16	15	7	19	10	5
都城	11例			1	1		2	2		5	
延岡	26例	2	3	1		3	2	2	7	5	1
日南	1例			1							
小林	2例	1				1					
高鍋	11例	2	1	2	4		1	1			
日向	4例				1			1	2		
中央	3例		2				1				
県外	2例			2							

《前週との比較》



□ 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は515人(定点当たり14.6)で、前週比128%と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患はRSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎と感染性胃腸炎で、減少した主な疾患は水痘であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【RSウイルス感染症】

報告数は88人(2.4)で、前週比142%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(0.79)の約3.1倍であった。日南(8.7)、高鍋(4.5)、都城(3.5)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~2歳が全体の約8割を占めた。

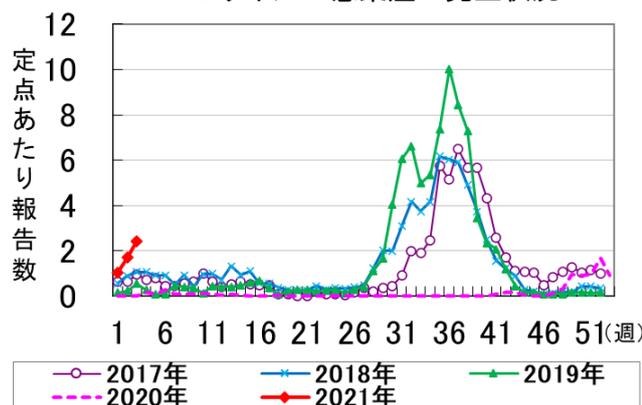
【感染性胃腸炎】

報告数は288人(8.0)で、前週比131%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(11.9)の約0.7倍であった。高千穂(30.0)、延岡(11.5)、小林(11.3)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~3歳が全体の約半数を占めた。

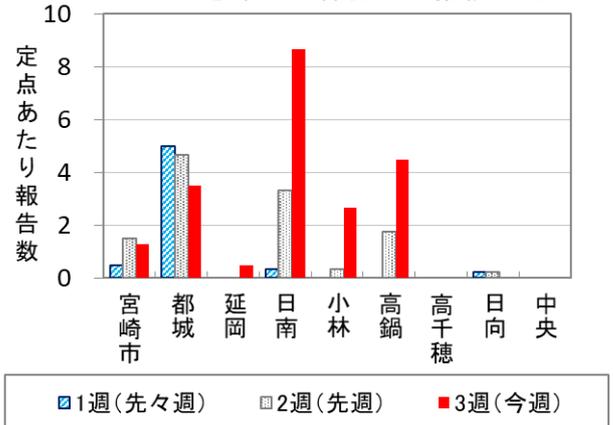
\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

定点あたり報告数 ※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

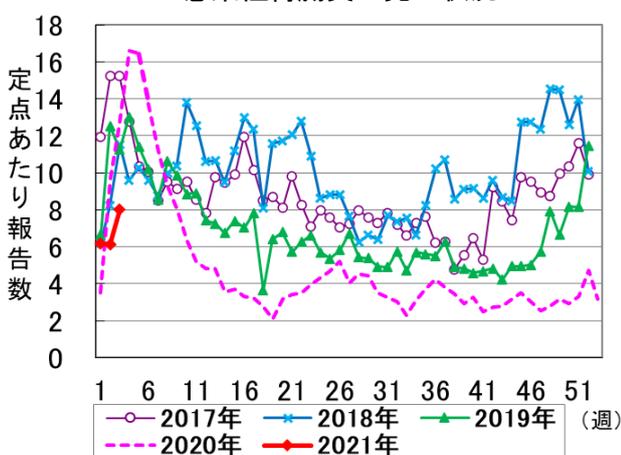
RSウイルス感染症 発生状況



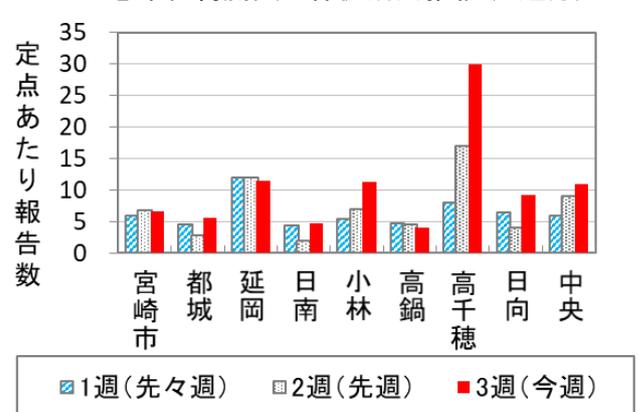
RSウイルス感染症 保健所別推移(3週分)



感染性胃腸炎 発生状況



感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	なし
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	感染性胃腸炎(30.0)
日向	なし
中央	なし

※流行警報レベル開始基準値※  
・感染性胃腸炎(20)

📊 全国 2021 年第 2 週の発生動向

□ 全数報告の感染症（全国第 2 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	154 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	16 例				
4類感染症	E型肝炎	13 例	A型肝炎	2 例	エキノコックス症	1 例
	つつが虫病	11 例	レジオネラ症	15 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	7 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	13 例
	急性脳炎	5 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7 例
	後天性免疫不全症候群	6 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 例	侵襲性肺炎球菌感染症	12 例
	水痘（入院例）	1 例	先天性風しん症候群	1 例	梅毒	47 例
	播種性クリプトコックス症	3 例	破傷風	1 例	百日咳	5 例

※新型コロナウイルス感染症の全国の報告数について、現在、発生届の報告を新システム(新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS))へ移行中のため、移行が終了するまで掲載を控えさせていただきます。

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 104%とほぼ横ばいであった。なお、前週と比較して増加した主な疾患はRSウイルス感染症、感染性胃腸炎及び流行性耳下腺炎で、減少した主な疾患は咽頭結膜熱、水痘及び手足口病であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 1,772 人(0.6)で前週比 108%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(1.9)の約 0.3 倍であった。鳥取県(2.5)、福岡県(1.7)、新潟県(1.4)からの報告が多く、年齢群別では 3 歳から 5 歳が全体の約 4 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 7,904 人(2.5)で前週比 114%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(5.9)の約 0.4 倍であった。鹿児島県(9.8)、熊本県(8.0)、大分県(6.8)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 2 歳が全体の約 3 割を占めた。

\* 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2021年 第3週(01月18日～01月24日)

疾病名		第2週	第3週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	62	88	13	21	2	26	8	18			
	定点当り	1.72	2.44	1.30	3.50	0.50	8.67	2.67	4.50	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	12	23	4	5	2	1	1	8		2	
	定点当り	0.33	0.64	0.40	0.83	0.50	0.33	0.33	2.00	0.00	0.50	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	42	62	8	1	23	14	3	7	1	4	1
	定点当り	1.17	1.72	0.80	0.17	5.75	4.67	1.00	1.75	1.00	1.00	1.00
感染性胃腸炎	報告数	220	288	67	33	46	14	34	16	30	37	11
	定点当り	6.11	8.00	6.70	5.50	11.50	4.67	11.33	4.00	30.00	9.25	11.00
水痘	報告数	11	4		4							
	定点当り	0.31	0.11	0.00	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	16	20	10	4		3	2	1			
	定点当り	0.44	0.56	1.00	0.67	0.00	1.00	0.67	0.25	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	17	22	12	1	3	1		2		3	
	定点当り	0.47	0.61	1.20	0.17	0.75	0.33	0.00	0.50	0.00	0.75	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	1	4	3			1					
	定点当り	0.03	0.11	0.30	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数		2		2							
	定点当り	0.00	0.06	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	5	2	2								
	定点当り	0.83	0.33	0.67	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2021年第1週～3週)

2類感染症	結核	6例(2)			
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	8例(6)			
4類感染症	E型肝炎	3例(1)	つつが虫病	11例(1)	
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1例	梅毒
	百日咳	1例(1)			2例(2)
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	856例(164)			

( )内は今週届出分、再掲